



市長室だより

新人職員研修

今春、24人の職員を新規採用しました。新人職員研修では、社会人としての生活をスタートした彼らに、私の市政に対する考え方とともに「公務員の心得」を話す機会がありました。

私が常日頃考えており、この時に話したことは次の6つです。①市民の立場になって市民とともにまちづくり②社会の状況を的確に把握し、柔軟かつ積極的に対応③責任感と倫理観を持って公正に職務に取り組む④専門知識や能力を身につけて的確に遂行⑤民間の意識を持ち、コスト・スピード感・競争心を持つ⑥自己成長、です。

なかでもいちばんに伝えたかったことは「自己成長してほしい」ということです。大半はこの4月に学校を卒業し、公務員となっています。今がゴールではなく、これからも見識を広め、研鑽に努めてほしいということ。

一方で、彼らには「よく遊べ」とも言っています。もちろん法律の範囲内ですが、自分のフラストレーションを上手く発散することが大事です。スポーツや旅行、絵を描くなど、成長し続ける人は趣味を持っています。職務には全力で向かいつつ、趣味や遊びで息抜きと人間性を高め、見聞を広げてほしいのです。

真剣な眼差しの新人職員の前に立ち、私も新たな気持ちで市政運営に取り組んでいきます。

市長 短信



◀新規採用職員を前に、心構えと私の市政に対する考え方を話しました。

どげなかわ

2017 6 月号

も く じ



- 2 市長室だより
- 3 市政トピックス
- 4 特集：もったいないが合言葉 減らすぞ！食品ロス
- 8 特集：新しいまちを創る④
- 10 職員の給与の状況
- 12 予防接種を受けましょう
- 14 たうんとぴっくす
- 16 水道料金の基本料金減免制度
- 17 連載：食育レシピ、加納美術館
- 18 健康の窓
- 19 新刊図書紹介
- 20 「ジョーホーの森」各種お知らせ
- きらり光る☆地域（裏表紙）

別刷① 市民カレンダー

6月の行事／日曜日・祝日診療など

今月の表紙

「究極の刃物～日本刀～」

5月5日のやすぎ刃物まつりでは、「日本刀」の剣術実演が披露されました。達人によると日本刀は、日本人の技術が込められた究極の刃物。実演では、丸められた畳表に向かってのひと振りひと振りに、多くの観客から歓声と拍手が送られていました。

撮影日／5月5日 場所／刃物まつり会場